



## 平成30年度 教育の情報化に関する研究 「論理的思考力を育むためのICT活用の在り方」

5月23日（水）12人の研究協力員の先生方（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、各3人）をお迎えし、2年にわたる教育の情報化に関する研究の第1回研究協議会が行われました。

「論理的思考力を育むためのICT活用の在り方」をテーマに、現在整備が進んでいるタブレットを中心としたICTを、児童生徒が活用し、論理的思考力を育むことを目指した研究です。

研究の助言者として、茨城大学准教授小林祐紀先生に講義していただき、論理的思考力をどう捉えるか、タブレットをどう活用するか、実践研究とはどのようなものか、具体例を基に多くの示唆をいただきました。

その後は研究協議を行い、今後の研究の方向性について議論しました。各学校で活用できる提案ができるよう、鋭意取り組んでいきます。



【所長あいさつ】



【研究協力員の先生方】



【茨城大学 小林准教授の講義の様子】